

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の理念を職員で考えて、事務所に掲示して理念の共有に努めている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入し地域の情報を把握している。天気の良い日は近所を散歩したり回覧板を職員と持つて回る。近隣店舗への買物、祭りに参加して地域との関りを持っている。	施設側から「施設周辺の散歩時に犬の散歩している人にあいさつしたりすることははあるが、あまり近所の人と出会う機会はないです」区長さんより「公民館で12月6日楽屋娘のコンサートがある。できれば参加いただきたい」と案内があった。「外出するのも難しいだろうし、地域とつきあうというのは難しいのではないか」とご家族より発言があった。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にてホームの特色を伝え、認知症の方の理解について発信している。外出先の提案や、除雪について助言を頂いている。	「初めて(運営推進会議に)参加した。2ヶ月に1回あるんですね。この場じやないと聞けない情報があるので今後も参加したいと思う」とご家族が発言。それを受け「コロナを機に家族への開催案内をストップしていた。今後は開催の案内をしていきます」と施設さんより、「過去除雪に関しての要望について区長さんを通じて伝えてもらったこともあるとのこと。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市町村担当者と運営推進会議にて情報共有に努めるとともに、地域の介護サポートーポイント事業に登録を行い、受け入れ施設となり、11月より週2回のボランティアの方を1名受け入れしている。	「介護サポートーポイント事業でボランティアの方が来てくれている。シーツ交換やお掃除、利用者との話相手などしてくれていてとても助かっています」と施設さんの発言があった。「介護施設にボランティアに行くとポイントがたまり商品券に交換できる制度です」と行政から説明があった。「家族がボランティア制度でボランティアに行くのはよいのですか?」と質問あり。「普段は電話やメールで県などからの各種調査依頼や物価高のアンケートなどを聞いたりしています」と行政の方が話された。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関するマニュアルの回覧と定期的に勉強会を実施している。身体拘束予防について職員が正しい知識を持てるよう徹底している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化の指針を整備されており、職員が講師役となっての勉強会の開催もされている。定期で開催している委員会では職員の行動が身体拘束にいかないよう話しあったりしている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待予防についての勉強会を定期的に行っている。介助時に身体観察もしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待に関する指針を整備しており、勉強会の開催もされている。普段は特にスピーチロックにならないよう意識されており、声かけの仕方に注意している。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員が制度について詳しく知る機会がない。今後勉強会の開催がある予定。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には利用などについて十分に説明をして疑問点がないか確認をしている。不安や疑問があればその都度説明をしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃の様子を面会時や受診時にお伝えしてご意見を伺い、すぐに運営に反映できるよう努めている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族からは面会時に意見をもらうことが多い。最近では規定の面会時間外に面会をお願いできないかと相談があり、規定の面会時間以外での対応を行なった。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1か月に1回、ケア会議を定期的に開き、意見を聞き運営に反映されるよう努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って勤けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回人事考課で自己評価と管理者のヒアリングを実施している。仕事に対する姿勢の評価や勤務時間や業務内容などの意見や提案などを業務に反映している。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課の最終考課は社長が行い、職員の状況を把握できるシステムになっている。実際職員がより通勤しやすいうように異動になったケースもある。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職場内研修が定期的にある。まだ少ないが外部研修に派遣し、スキルアップを図っている。介助について相談や指導は隨時行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に社内で勉強会が開催されている。それに加え外部研修の案内は回覧され、希望者が参加できるよう配慮もなされている。実際に認知症ケアや感染症など外部研修を受け、それを伝達講習して周知もされている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修にて同業者と関わりが取れるよう取り組んでいる。情報交換した内容や意見を基にサービス向上に努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意思を聞きながら家事作業を手伝つていただき、生活を共にしているという認識を持つて頂いている			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族や友人の面会がある。外泊外出が可能であり、家族と外出した際に友人や親戚などなじみの人と交流している。なじみの美容院に通っている方もいる。	「家族の面会のみだったが、最近では兄弟や友人の面会がありました。お墓参りに行く人もいます」と施設さんから話があつた。「月一回の病院に連れてっています。その帰りに親戚の顔を少し見せたこともあります」「(一緒に外出したときに)そろそろ(施設に)帰ろうか、と言われ、父にとっての自宅はホームになったんだな、と思った。それで安心してます」と家族さんから意見があつた。「そう思ってもらえるのはありがたいと思う」と施設さんから返答があつた。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のケアの中から本人の思いをくみ取り記録に残して職員同士で共有している。本人の暮らしの情報を家族からいただき、本人と家族の意向の把握に努めている。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方にについて、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者は担当制にし定期的にカンファレンスを実施して情報の共有とサービス内容の検討を行っている。その結果を踏まえて本人と家族の意向を確認しケアプランを作成し、ケアプランに反映している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6ヶ月ごとに見直しをしている。日々の関わりの中で希望や意向を確認し、ご家族には面会時や電話で意向確認を行なっている。意向をもとに職員間で話し合い、プラン作成を行なっている
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や、変化があった時は記録を基にカンファレンスを行いケアプランに反映させている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットを使用し記録をしており、随時記録を確認できるようになっている。それぞれのユニットには引き継ぎファイルがあり、ファイルと個人記録で情報共有を日々行なっている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の希望で、受診時の付き添いは派遣サービスを利用している方がいる。ボランティアの受け入れをしている。	「移送サービスで受診することのある利用者さんがいます」と施設さん。「施設として家族介護教室のようなものをやってほしいのではないか」という提案に「会議で言って検討したい」とのこと。「インフルとかに気を使った場所でやるんですね?」と家族さんから質問があり「利用者が多い場所、事務所で職員が利用者モデルになって行います」と施設側から回答あり。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のボランティアに慰問を依頼したり、クリスマス会には楽団の生演奏を聞く機会を設けている。	「社協にボランティア名簿があり、その中から慰問の依頼をしている。先日も唄と踊りの慰問に来てもらった」と施設さんから発言あり。それ以外にも近隣に買い物に出かけたり足湯に行く計画もしているとのこと。町の担当より「杉沢の沢スギ、下山発電所美術館、舟見城址館とかもありますね」と情報提供あり。「出かけるときは全員で行くんですか? それとも区切つて? 人数が多いと見るの大変じゃないですか?」と家族より虚る発言があった。	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所後もかかりつけ医に日頃の様子、状態を報告して家族の協力を得ながら適切な医療を受けられるよう支援している。いつもと違う状態の時は主治医に相談をして指示を仰いでいる。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時は地域連携室と連絡を取り合い、情報共有に努めている。必要に応じて訪問をして状態の確認をしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が入院したときには即情報提供書を作成し、入院先の病院に送っている。退院時には状態に変化があるときには病院まで行き面会し、状態確認した上で受け入れをしている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に重度化、終末期に向けた説明をしている。利用者の状態変化があった場合は家族と連絡をとり、話し合いを重ねている。終末期ケアは現在は実施に至っていない。	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りの指針を整備され、入居時に説明し同意を得ている。施設としては看取りの対応をすると意向があるが、訪問してくれる在宅医がなかなか見つからないとのこと。行政主催の看取りの勉強会にも参加予定である。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	様々な事故対応のマニュアルを作成し周知回覧している。救急搬送に至った場合に備えて、消防から提案のあった救急カードを準備している。また救命救急の講習会を行い初期対応ができるように努めている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<p>A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	年2回の消防避難訓練と年1回の水害災害訓練を行っている。消防からの指導を基に訓練に反映している。地域の協力体制は難しいが協力を得られるように今後も努力し働きかけていく。	<p>「ハザードマップ上は津波、洪水には該当しない。黒部川の氾濫も流れでこない。一昨年の地震時に避難所に避難された時に思ったが、介護用のトイレなど設備が整っていない。施設の方が安全ではないと話をした」と区長さんより話があった。「施設にいても避難所に要望を言ってもらえば必要物品を準備します」をさらに区長さんより発言あり。「地震の振り返りで、災害時には施設の駐車場やお風呂など設備を使ってもらってもいいのではないかと意見が出ていた」と施設さんより発言があった。</p>	<p>A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>年2回、日中と夜間想定で火災訓練を行なっている。水害訓練時には実際に避難にかかる時間を計測したりもした。備蓄品も準備されている。</p>
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	入浴や排泄介助時に気を配りプライドや羞恥心に配慮した支援に取り組んでいる。耳が聞こえにくい方には聴こえやすい方の耳元で声掛けをするなどの配慮をしている。		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>入浴の脱衣時に肌が見えないようバスタオルをかけたり、軟膏を塗るときなどはご本人が人前でいいと言われても居室で塗布を行なっている。またトイレの声かけなどは他者に聞こえないように配慮も行なっている。</p>
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<p>A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	本人の意向に沿ってケアをしている。会話が好き、歌をうたうのが好き、体を動かしたいなど個々が選択できるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	個別に食事形態や食事量を変えるなどしている。誤嚥がないように食事中は他の作業はせず傍で見守りをしている。テーブル拭き、食器拭き、コップ洗いのお手伝いが出来る方は危険のないように職員と一緒に行っている。誕生会を開き手作りのおやつと一緒に作っている。ご家族から季節の果物の差し入れがある。		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>日々の食事の盛り付けに注意し、おいしく盛り付けるようにしている。外食に出かけたり、さくらもちなど手作りで一緒におやつを作ったりしており、食事を楽しめるような取り組みをしている。利用者の希望からクリスマスにはお寿司を提供予定である。</p>
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	食事量と水分は記録しており、食事形態は個々に合わせて提供している。状態に応じて栄養バランスや水分摂取に気を配っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	毎食後にその人に合った口腔ケアを行っている。夜間は義歯を取り外し毎日義歯洗浄剤を使用して洗浄を行っている。必要があれば訪問診療を取り入れている。		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>自分で磨ける方には歯磨きをもらっている。義歯用の歯ブラシや舌ブラシなど個々の利用者に合わせて道具も準備し清潔保持に努めている。</p>
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<p>A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	その人の排泄パターンを記録から読み取り日中はトイレで排泄ができるように支援している。トイレ誘導時は自尊心に配慮した声掛けを行うよう心掛けている。		<p>(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>記録から個々の排泄パターンを読み取り、それぞれに声かけなどしている。わかりやすいようドアの目線位置くらいトイレを表記したり、自分でパッド交換できる方は自室にパッドを保管するなども行なっている。また、ポータブルトイレを準備し使用されている方もいる。</p>

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1週間に2回の入浴計画を立てている。体調により入浴ができない時は入浴日を変更したり清拭をして対応している。個々の状態に対応した入浴介助を行っている。季節ごとに菖蒲湯やゆず風呂などを楽しんでもらっている。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	寝具の清潔を保ち、個々の状態に合わせて休息を取っていただけるよう支援している。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	充分に配慮して服薬による症状の変化を観察して薬剤師や医師に報告をしている。薬剤情報はカルテに綴りいつでも確認できるようにしている。個々の状態に対応した服薬介助を行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	錠剤で飲みにくい方などは薬剤師に相談し、粉碎して内服いたぐなどの工夫をしている。受診後に薬の変更があった際には薬BOXに変更の紙を貼って表記したり、申し送りや引き継ぎファイル、ホワイトボードに記載するなどして共有を図っている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の出来事を積極的に行ってもらえるよう声掛けをしている。季節の行事も取り入れている。	「洗濯物を畳んでもらったり、テーブルをふいてもらったりなどできる人にお願いをしている。手伝うことない?、と聞いてくれる利用者もいる。」と施設さんから話があった。男性利用者が洗濯物をたんでくれたりされているのを聞いたご家族が「家で全くやったことなかったのに」と驚いていた。「できることをやらせてもらっているのはありがたい」と。	
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの外出は難しい。天気が良い日には施設の周りを散歩したり、買い物に一緒に出掛けるなど気分転換を図っている。朝日町の海岸や町内の飲食店にドライブに出かけておやつを食べることもある。	「朝日町の海岸に行ったり、外食に出たりすることもある。季節になると桜を見に行ったりもする。それ以外にも回観板を回すのに一緒に出かけたり、ゴミ出しにもいったりします。」と施設さんより話があった。	
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	小遣いを預り、訪問理容や外出先でおやつの購入に利用する事を、契約時に家族に説明している。管理は職員がしている。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意思を尊重して対応している。家族からの電話はいつでも取り次ぐことができる。手紙やカードは個々が管理をしている。年賀状作りの支援をしている。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内はバリアフリーとなっており、動線上に不要な物の配置はなく移動時の安全に努めている。フロアにはソファーを置きテレビを設置して気の合った同士がくつろげる様に努めている。壁には季節感を感じられる飾り付けをしたり、レクリエーションの際に撮った写真を貼っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者さんと壁面の飾りを作っている。飾りは季節ごとに変えしており、今はクリスマスツリーやリースを飾ってある。またくつろげるような配置でテレビ前にソファーを置くなど工夫されている。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)						
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画に基づき、安心して生活できるよう支援している。毎日の暮らしの中で家事作業やレクリエーションを楽しみながら行えるように努めている。		
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	趣味の塗り絵や歌をレクリエーションに取り入れ、利用者同士でも楽しめるように支援している。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の健康観察から状態確認をしている。いつも違うときは主治医に相談、指示を仰いでいる。急な受診では家族に協力をお願いしているが、どうしても都合がつかない時は職員が同行することもある。	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日バイタルを測定し健康面の確認を行い、体調不良時は医療機関と連携を取っている。他にも転倒リスクのある方はレバーや人感センサーを使用したり、居室内のベッド位置などレイアウトを変更し防止に務めるなど、日々の状況に基づいたケアを行なっている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事、運動、趣味などを自分のペースで行えるように努めている。本人の気分や状態に応じたケアも職員で話し支援している。		
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所の際に馴染のあるものを持参してもらっている。家族写真や縫いぐるみなどは個々で管理をしている。	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室への持ち込むものには特に制限はなく、配偶者や家族の写真などを飾っている方もいる。自宅で使用していたお化粧道具やブラシなど持参されるなど、なじみのものを持ち込んで生活されている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族の希望があれば外出は隨時受け付けている。家族と一緒に外食やドライブを楽しんだり自宅での法事に参加している方もいる。	「外出する連絡を前日までいただけたとありがたいんです。」と施設さん。「行事に参加することでふといなくなったりとか安全面はどうなんですか?」と家族より質問あり。「職員ひとりで少數の利用者さんと見る体制で出かけ、また慣れている職員が対応するようにしています」と施設から回答あり。区長さんから公民館のクリスマスコンサートの案内があり、「参加できるよう準備しています」と施設さんから話されていた。	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからぬことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事作業などの手伝いは、本人が出来る事を職員で話し合い役割が持てるよう支援している。		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新聞の購読、家事作業の手伝いは職員が介入し入居者同士が関わる環境を見つけ共同生活が送れるようにしている。	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブルを拭いてくれたり、洗濯物をたたんでくれる方がいる。他にも献立を読み上げてくれる方がいたり、米を研いでくれる方などそれぞれの利用者ができることをやっていきいきされている。

48	本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や近隣の施設への買い物、受診などで地域と関りを持っている。	「今までの話の中で回覧板を届けたり、地域に買い物に行ったりしている話があったので交流できていると思います」と家族より意見があった。		
49 総合	本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いや希望に寄り添い、安全で安心して暮らしていくよう努めている。日々の状態や表情からも気持を読み取り支援している。	「安心して母をお任せできています。広報誌の写真で母を探してみて、元気でいるなど感じている。これからもよろしくお願いいたします。」と家族より。「この上原地区は特に防災に力を入れている。施設ともしっかりと連携を取っていきたい。また除雪なども協力していきたい。」と区長さんより。「安心安全で暮らしていくという理念に基づいて介護に努めている。これからも利用者の希望によりそっていきたい」と施設さんより。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者それぞれの役割作りや外出の機会を作るなどの取り組みをされている。外出の際にも安全への配慮をし、楽しくも安心できる生活の場を提供されている。